

# アイラップ (1組で3相分入ってます)

エコケーブル  
適応品

プレハブ工法

## 600V 電力ケーブル (トリプレックス) 用 直線接続及び分岐接続処理材料

難燃仕様

### 特長

#### 短時間施工

- カバーを巻くだけで短時間作業
- 個人差のない安定性能
- レジン工法と異なり、硬化時間を待たなくても即通電可能

#### 優れた防湿性

- 水深10m 1時間に耐える

#### 環境に優しい

- 火気不要
- ごみも最小限

### 用途

工場、病院、大型ショッピングセンター等のケーブルラック上及び屋内外での施工に適します。

低圧ケーブルの直線接続及び分岐接続。

### 電気特性

試験項目	性能
商用周波耐電圧	3.5kV 10分間 (通電温度上昇後は、1.0kV 10分間) 異常無し
通電温度上昇	105℃ 3時間 3回で異常無し
引張強さ	導体断面積 x 6.9 x 10 <sup>7</sup> N/m <sup>2</sup> {7kgf/mm <sup>2</sup> } 以上
気密	9.8 x 10 <sup>4</sup> Pa {1kgf/cm <sup>2</sup> } 1時間で異常無し

※接続用スリーブ、コネクタは材料に付属されていません。

※本品は多心ケーブルには使用出来ません。

※分岐接続選定表は幹線引通しになっています。

幹線を切断して接続される場合は合計断面積が適応コネクタサイズ内に入っていることを御確認下さい。

### 分岐選定表

幹線	3.5	5.5	8	14	22	38	60	100	150
3.5	T-11								
5.5	T-11	T-11							
8	T-16	T-16	T-16						
14	T-20	T-20	T-26	T-44					
22	T-26	T-44	T-44	T-44	T-44				
38	T-44	T-44	T-60	T-60	T-60	T-76			
60	T-76	T-76	T-76	T-76	T-98	T-98	T-122		
100	T-122	T-122	T-122	T-122	T-122	T-154	T-190	T-240	
150	T-154	T-190	T-190	T-190	T-190	T-190	T-240	T-288	T-365
200	T-240	T-240	T-240	T-240	T-240	T-240	T-288	T-365	T-365
250	T-288	T-288	T-288	T-288	T-288	T-288	T-365	T-365	
325	T-365	T-365	T-365	T-365	T-365	T-365			

3-1  
(コネクタサイズ)  
T-154以下

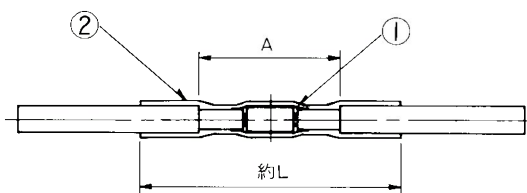
3-2  
(コネクタサイズ)  
T-365以下

### 施工方法 (概略)



型番	ケーブルサイズ (mm <sup>2</sup> )	型番
直線接続	5.5~22	1-1
	38~100	1-2
	150~325	1-3
分岐接続	コネクタサイズ T-154以下	3-1
	コネクタサイズ T-365以下	3-2

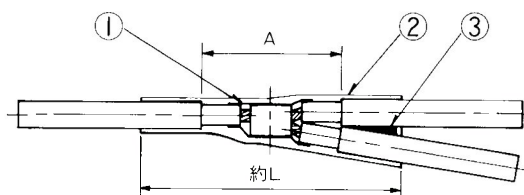
[600V直線接続部]



- ① 絶縁シート
- ② 粘着カバー

ケーブルサイズ (mm <sup>2</sup> )	型番	各部の寸法(mm)	
		A	L
5.5 ~ 22	1-1	60	140
38 ~ 100	1-2	80	160
150 ~ 325	1-3	130	210

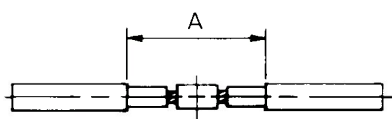
[600V分岐接続部]



- ① 絶縁シート
- ② 粘着カバー
- ③ 防水パテ

コネクタサイズ	型番	各部の寸法(mm)	
		A	L
T154以下	3-1	60	150
T190~T365	3-2	120	205

組立手順



A寸法内にて圧着接続を行う。

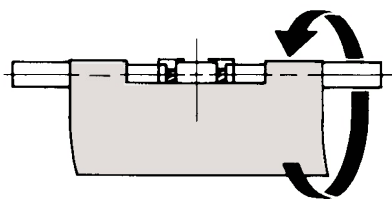
- 注) 導体はぎ取り長は挿入長+5mmとする。
- 注) 接続には突合せ用圧着スリーブ(B型)を使用のこと。



絶縁シート

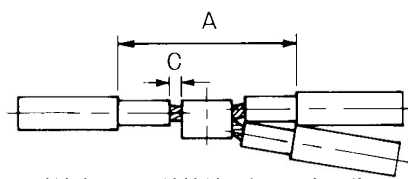
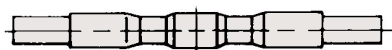
スリーブ上に絶縁シートを巻く。

- 注) 離形紙を取り除きスリーブが隠れる様にていないに2回以上巻く。



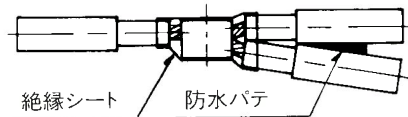
粘着カバーの離形紙を取り除き接続部に巻きつける。

- 注) 巻きつけた後十分指圧で押さえ接続部になじませる。



A寸法内にて圧縮接続を行う。(C型)

- 注) 接続は本線引通しで行いT型コネクタを使用のこと。
- 注) 絶縁体はぎ取り長は挿入長+Cmmとする。  
C= T154以下は5~10mm  
T190-T365は10~15mm



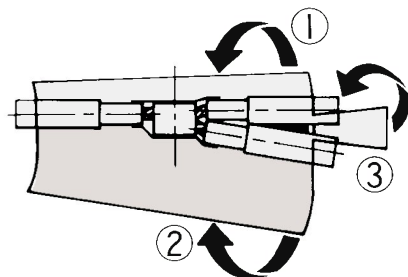
絶縁シート

防水パテ

スリーブ上に絶縁シートを巻く。

- 注) 離形紙を取り除きスリーブが隠れる様にていないに2回以上巻く。

防水パテにて分岐側線心間を隙間なくうめる。



粘着カバーの離形紙を取り除き接続部に巻きつける。

- 注) 巻きつけた後十分指圧で押さえ接続部になじませる。

